

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 地域包括ケア課
 担当名: 地域包括ケア担当
 内線: 3248

(単位: 千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|--|-------------------|-------|---|-----|-------|-----------------------------|-------------|-------------|
| B13 | 地域包括ケアシステムモデル事業 | | 一般会計 | 民生費 | 社会福祉費 | 老人福祉費 | 介護保険制度推進事業費 | |
| 事業期間 | 平成28年度～ 平成30年度 | 根拠法令 | 介護保険法第5条第2項 | | 宣言項目 | 02 健康・医療・介護の安心確保 | | |
| | | | | | 分野施策 | 010205 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり | | |
| 1 事業の概要 地域包括ケアシステムのモデル事業を実施し、地域包括ケアシステムの構築の手法を示すことで、市町村の地域包括ケアシステムの構築を促進する。 (1) 自立促進モデル事業 34,935千円 【2月補正の概要】 一般財源を特定財源（保険者機能強化推進交付金）に財源更正する。 | | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 自立促進モデル事業 34,935千円 (イ) 自立支援型地域ケア会議の立上げを支援するため、専門職で構成する「自立支援チーム」を派遣 (ロ) 薬剤師、栄養士等に対し、自立支援型地域ケア会議で効果的な助言をするための研修を実施 (ハ) 事業の効果検証、地域ケア会議の運営研修を実施 (ニ) ケアプランを実施する事業者を支援するため、研修を実施 (2) 事業計画 平成30年度までに事業を実施し、地域包括ケアシステム構築の手法を確立する。 (3) 事業効果 モデル事業で実施した手法を市町村に提示することにより、地域包括ケアシステムの構築を着実に進める。 (4) 補正予算の概要 一般財源を特定財源（保険者機能強化推進交付金）に財源更正する。 | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円 | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | 0 | 国庫支出金 | 繰入金 | | | | △6,824 | 34,915 |
| 現計額 | 34,915 | | 28,091 | | | | 6,824 | |